

令和2年

# 第11回PCネット越谷新年交流会

(写真の一部はクリックすると拡大またはビデオ)

(写真撮影・ビデオ：大野義輝・水鳥武彦)



1月7日(火) 出羽地区センター・公民館多目的ホールにて第11回P N K新年交流会が開催されました。出席者は男性26名、女性21名で例年とほぼ近い参加者でした。舞台装置の調整に少し手間取りましたが、12時からの開始時間には丁度間に合い、新年会らしい雰囲気が始まりました。



総合司会は福嶋親睦担当が行い、大野会長から「今年は皇室の代替わりで令和の最初の新年会を迎えることになりました。夏には東京オリンピックが行なわれ、「はやぶさ2号」が今年末帰還するなど希望に満ちた年になるかと期待しています。年頭の抱負としてはこれまでと同様に友達作りを重点にみんなが健康で一年間頑張れたらと願っております。ただ、



講習会の出席者が少なくなってきたのが心配で皆さんと相談したい」との新年の挨拶がありました。



村上瑛子さんにより乾杯の音頭が行なわれ、恒例の関 惣市さんによるハーモニカ伴奏で「一月一日」、「花」の2曲を合唱しました。お正月気分が一気に盛り上がりました。



次いで余興が始まり、金 真紀子さん主導で6人の応募者からなる俄作りのフラダンスが華やかに演じられました。しかし、フラダンスを趣味として実践されている方は村井かほるさんが只一人。男性が加わり、衣装は手作り（これはいずれも見事で感心しました！）で金さんによれば「なんちゃってフラダンス」との事。目の前のパソコン画面を覗きながらの演技が面白く、やんやの喝采を受けました。



アンコールに応じてP N K新年のお年玉として賞を掲げました。「楽しく踊りましょう」という賞で、当選者は特別賞として新入会員の北川さん、1等賞は会田さん、浅沼さん、岩淵さん、



2等賞は麻生さん、野村さん、杉崎さん、柴崎さん、3等賞は園嶋さん、水野さん、川村さん、福嶋さんの方々がそれぞれ参加。お酒の酔いも加わり、笑いにあふれた楽しい「ふらふらダンス」となりました。

次にこれも恒例の太田明義さんが用意された「ビンゴゲーム」が行なわれ、歳を忘れてあちこちで



歓声が上がり、大なり小なり全員が景品をゲットしました。

今年も「炭坑節」の曲に合わせ、全員が輪になって踊り、また恒例の「星影のワルツ」を全員が手をつないで合唱。下田悦也さんの中締めでお開きとなりました。

役員や幹事の皆様の様々企画や準備、そしてお酒やおつまみ、置物などの寄贈を頂きました方々本当に有り難うございました。

幹事：荒木さん、藤原さん、鳥井さん、園嶋さん、松田さん、村上さん（順不同）

寄贈（みかん、お酒、等）：大谷さん、上田さん、下田さん、岩淵さん

子年の置物：清水さん（参加者全員へ）

（記事作成・編集 水鳥武彦）

